

宮崎県少年サッカー連盟加盟チーム 御中

(一社)宮崎県サッカー協会 4種委員会
委員長 南園 芳雄
(公印省略)

JFA第45回全日本U-12サッカー選手権大会 宮崎県大会開催における 新型コロナウイルス感染防止対策

記

【感染防止対策各チーム対応】

- 1). 選手、保護者及び指導者は、リーグに参加するために、普段から、手洗いや咳エチケット、人との距離の確保などの基本的な感染対策である「新しい生活様式」を日常生活に組み込み、実践できる状態となること。
- 2). 選手について、試合・アップ・昼食以外では、マスクを着用すること。
※マスク着用について、熱中症時期となるので、感染防止対策を遵守の上各チームの判断とすること。
マスクを着用しない場合は、周囲の人との距離を十分に空けること。
- 3). 指導者、保護者については、常時マスクを着用すること。
マスクを着用しない場合は、周囲の人との距離を十分に空けること。
- 4). テントは、各チーム選手用・保護者用で分け、なおかつある程度距離を確保すること。
- 5). 会話をするときには、対面を避けること。
- 6). 可能な限り、各チーム消毒液を準備すること。
- 7). 各会場、手洗い場に液体石けんを準備しますので、手洗いは水と液体石けんで丁寧に洗うこと。
- 8). 指導者は、参加選手についての体温測定を行ない名簿により管理するとともに、熱や風邪の症状がある選手については、参加を自粛させること。
- 9). 指導者は、参加している保護者についても把握すること。
- 10). ミーティングは、短時間とし選手同士の間隔を空けること。(できる限り2m、最低1m)
- 11). タオル、給水ボトルは各個人の物とし選手同士での共有は行わないこと。
- 12). 当面の間、選手の本部への挨拶は行わないこと。
- 13). 保護者の応援・チームサポートについて、各チーム必要最小限の人数とし、保護者については、可能な限り送迎のみとすること。
- 14). 祖父母(年配の方)の方のご来場・ご参加は控えること。
- 15). やむを得ず開催日の前、2週間以内に「感染流行地域」に指導者、選手又は、保護者が滞在した場合は、当該指導者、選手又は、保護者は参加を自粛すること。
- 16). 各チームコロナの影響により参加したくない選手・保護者に対して強制的に大会に参加させない事。(チームの責任にて判断すること。)

【感染防止対策試合中の対応】

- 1). 試合前の挨拶は、握手はせず円陣も行わないこと。即ポジションへの移動しゲームを始める。
- 2). 通常通り試合は行うが、得点時のハグやハイタッチは行わない
- 3). 指導者の声での指示は、2m以内に人がいない事を確認して指示を出す。(※大声は避ける)
- 4). ベンチは互いの距離を1m以上取る(※長椅子の複数使用禁止)
- 5). うがいした飲み物や、唾や手鼻などグランドに飛ばさない。
- 6). 試合後の握手、挨拶(審判、相手ベンチ)は行わず、自ベンチで解散。
- 7). 応援は、常に2m以上の距離を保ち、声は出さずに拍手のみとすること。

「うつらない」「うつさない」ための感染防止対策の徹底！

皆さんのコロナ対策が、子ども達のサッカー出来る環境を守ることに繋がります。御協力をお願いします。